

LGBTQ

受診時の信頼関係を 築くために



動画配信期間
2/11(水・祝)まで



性的マイノリティの方が自分の性自認や性的指向を説明しにくい、思うような対応をしもられず、不安を抱えてしまうことで病気を悪化させる要因にならないために、病院側に配慮してもらえること、病院へ伝えてほしいことなどをお話しいただきます。

講師 山本 智美 氏
聖母病院 看護部長

対象▶ 区内在住・在勤・在学で、YouTube動画配信を視聴できる機器をお持ちの方。
※通信料は申込者負担。

講座時間▶ 約50分程度※YouTubeの機能により字幕を表示することもできます。

申込み▶ 申込み期間 **2月11日(水・祝)まで**
新宿区ホームページからお申込みください。申込後、動画サイトのURLを送信します。
※申込後3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

お申込は
こちら



問合せ▶ 新宿区子ども家庭部男女共同参画課
新宿区立男女共同参画推進センター（ウィズ新宿）
〒160-0007 新宿区荒木町16番地
TEL (3341) 0801
FAX (3341) 0740 (日祝除く8:30~17:00)

◆◆◆ 講 師 紹 介 ◆◆◆

山本 智美 氏

社会福祉法人聖母病院 看護部長
公益社団法人日本助産師会 副会長

1987年、聖母病院（新宿区中落合）に助産師として入職し、10年間勤務。その後、埼玉県岩槻市の丸山記念総合病院で3年間勤務。2001年に聖母病院へ復帰し、助産・看護領域の実務および管理業務に従事。2012年より看護部長。2025年8月、公益社団法人日本助産師会 副会長に就任。

性的マイノリティ（性的少数者）を表す略語の一つにLGBTQがあります。

Lはレズビアン：同性を好きになる女性

Gはゲイ：同性を好きになる男性

Bはバイセクシャル：同性も異性も好きになる人

Tはトランスジェンダー：生まれたときに割り当てられた性別と性自認が異なる人

Qはクエスチョニング：性のあり方がわからない、決められない、又はあえて決めない人

を表します。

これら以外にも性のあり方は多様で「LGBTQ+」などと表現することもあります。

* この講座は新宿区と新宿区男女共同参画推進センター運営委員会との協働事業です*

◆◆◆ 運営委員会参加団体 ◆◆◆

ぐるーぷ・カナリヤ、新宿区家庭教育グループ連絡会、

新宿区婦人団体協議会、新宿区平和派遣の会、一般社団法人新宿ユネスコ協会

※個人情報の取り扱いについて

お申込みの際にお伺いする個人情報は、

- ①講座開催の予約確認、
- ②突発的事情による中止などの連絡、
- ③講座実施方法の連絡、
- ④受講者の年代に合わせた講義の準備にのみ使用し、
それ以外の目的では使用しません。